



危険な場所



ハザードマップで、区域ごとの

- ① 浸水の危険
- ② 土砂災害の危険
- ③ 川の水があふれてくる危険

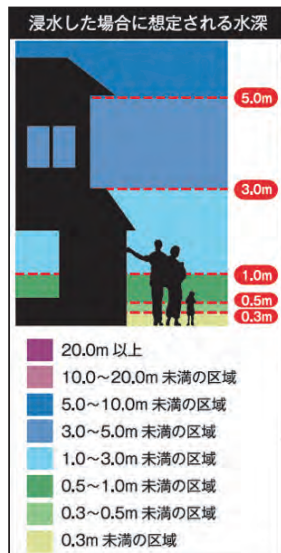
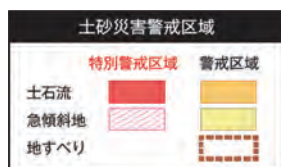
を確認しましょう。



ハザードマップとは、自然災害によって起こり得る危険な場所を示した地図です。命を守るため、危険を“事前に”知っておきましょう。菊川市防災ハザードマップは市ホームページ(下記)または危機管理課窓口、小笠市民課窓口(小笠支所)で配架しています。



住んでいる所やよく行く所などに色付きの場所はありますか？



今年も台風や大雨が心配な季節になりました。もしものとき、慌てないように日頃の備え、確認が大切です。ここでは台風や大雨が来る前に、確認しておきたい3つのポイントを紹介します。

問 危機管理課 (☎ 35-0923)

台風大雨が来る前に 命を守る3つの確認！

お風呂の水を流さないにご協力を

大雨時には、河川への流入を防ぐため、お風呂の水を抜かず貯めたままにしましょう。みんなで協力し、被害を軽減しましょう。貯めたままにしておくことで、市全世帯数=およそ1万9000世帯のお風呂で計算すると、およそ380万L=25mプール8面分を貯水できます。



大雨の時は、みんなで協力しよう

